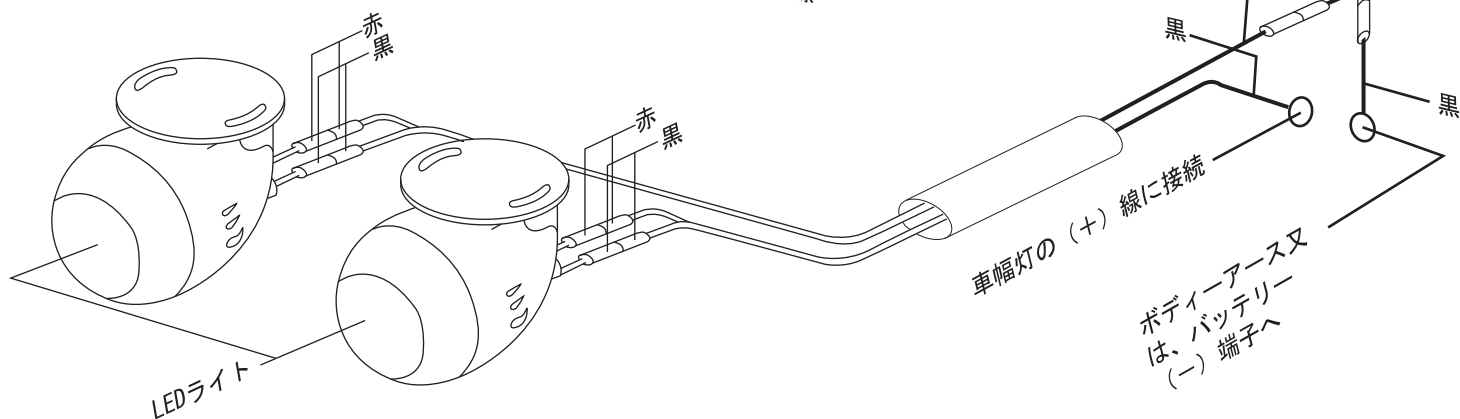




# 取扱説明書〈12V車用〉 スーパーLEDライト

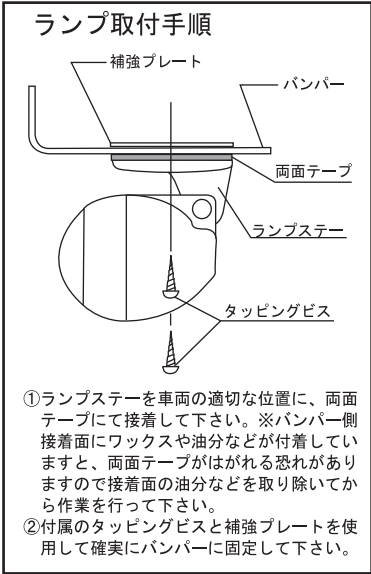
◎裏面の「安全上のご注意」も必ずお読みください。



**ご注意** OLEDライトは12V車両専用です。12V車以外での使用は行わないでください。  
OLEDライトの配線を行う際、静電気に注意してください。

## 取付手順

- ①ランプ取付作業を行う前に、必ず車両のバッテリー(-)ターミナルから(-)端子を取り外してください。
- ②ランプ本体を車両の適切な位置へ確実に取付けてください。※取付位置は図1参照。  
※ランプを固定する際、ランプハーネスを接続する時は、静電気に注意して接続してください。
- ③ハーネスAssyから出ている赤線と黒線の各2本を2個のランプから出ている赤線と黒線に確実に接続してください。
- ④パワースイッチに接続するカプラーから出ているオレンジ線をエンジンルーム又は、車内のエンジンスイッチONの際、(+)電源が流れる配線に付属の圧着コネクタを使用して確実に接続してください。接続を行ったら、絶縁テープを巻いてください。  
※エンジンONで(+)電源が流れる場所 パワーウィンドウ、エアコン、ACC、オーディオイルミ電源等があります。
- ⑤パワースイッチに接続するカプラーから出ている黒線をエンジンルーム又は、車内で確実にアースが取れる金属部又は、バッテリーの(-)ターミナル端子に取付けてください。
- ⑥ハーネスAssyから出ている黒線の丸端子を切断し、車幅灯を点灯した際、(+)が流れる配線に付属の圧着コネクタを使用して確実に接続してください。接続を行ったら、絶縁テープを巻いてください。又は、スモールONの際、(+)電源がOFFになる電源に接続した場合は、ハーネスAssyから出ている黒線を確実にアースが取れる金属部又は、バッテリーの(-)ターミナル端子に取付けてください。
- ⑦ハーネスAssyから出ている赤線及びパワースイッチに接続するオレンジ線と黒線を車内に引き込んでください。
- ⑧車内に引き込んだ赤線を、パワースイッチから出ている赤線に接続してから運転に支障がない場所へパワースイッチを取付けてください。
- ⑨全ての取付作業が終了後、①で取外したバッテリーの(-)ターミナルを(-)端子に取付けてください。



## セット内容

- CATZ XSL LED ランプ・・・2
- 専用ハーネスAssy・・・1
- パワースイッチ・・・1
- ランプステー・・・2
- 補強プレート・・・2
- 両面テープ・・・3  
(ステー及びスイッチ固定用)
- タイラップ・・・3
- 圧着コネクタ・・・2
- 取扱い説明書・・・1

## 作動確認

- ①点灯テストを行う前には必ずエンジンを始動させてください。
- ②エンジンをONの位置に回します。この時、スイッチのグリーンインジケータが点灯します。
- ③パワースイッチをONにすると、LEDランプが点灯します。この時、スイッチのイエローインジケータが点灯します。この時、点灯しない場合は、取付手順②～⑥の項目を点検してください。
- ④エンジンOFFではヘッドライトスイッチをOFFの位置に戻します。この時、ランプが消灯すれば問題は有りません。この時パワースイッチをONにしてもランプは点灯しません。スイッチのインジケータも点灯しません。
- ⑤点灯テスト終了後は、エンジンを停止し又は、テスト以前の状態に戻してください。  
以上の作業確認を行い、誤作動がある時は、再度取付手順を確認してください。

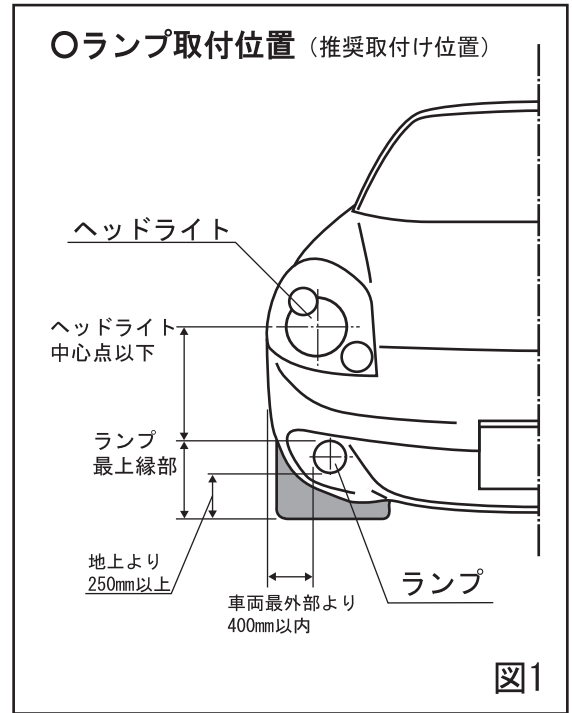
# ATZ スーパーLEDライト 取付手順

## 〈ご注意〉

- ◎LEDライト本体は、上下方向がありますのでお取付けの際は上下方向をご確認の後、作業を行って下さい。
- ◎取付場所によっては、ランプ本体が走行中ぶれる事がありますので、取付部分の強度が弱い場所は必ず取付部の補強を行ってからブラケットの取付を行って下さい。
- ◎ライトの取付作業終了後、必ず光軸調整を行って下さい。

## ○取付位置

- ①ランプは左右対称に取付けてください。
- ②ランプはレンズ最上部がヘッドライトの中心部より下に取付けてください。
- ③ランプのレンズ最外部が車両外側より400mm以内、レンズ最下部の高さ250mm以上の範囲内にランプの取付を推奨いたします。
- ④ランプを取付け後、対向車に眩しくないように光軸調整を行ってください。



## 安全上のご注意

### ⚠ 警告

- このLEDライトは12V車専用です。自動車以外の用途では使用しないでください。
- ヤケドをしますので、点灯後や消灯後はレンズやランプボディーに触らないで下さい。
- ヤケドをしますので、バルブ交換をするときは必ずスイッチを切り電球の熱をさましてから交換してください。
- ランプ点灯時、光を近くで見つめないで下さい。目が痛くなったり、視力障害の原因となります。

### ⚠ 注意

- この商品は自動車用デイライトです。自動車以外の用途には使用しないで下さい。
- ケガの原因となりますので使用済みの電球は割らずに各自治体の指示に従い廃棄してください。
- 火災や爆発の原因となりますので、紙や布などでランプ本体をおおったり、燃えやすいものや引火する危険性の雰囲気（ガソリン、可燃性スプレーシンナー、ラッカー、粉じん、など）で使用しないで下さい。
- 破損や火災の原因となりますので、ランプの配線や付属品は回転するものの近くや、熱を受けやすい場所を避け確実に固定して下さい。
- バルブの脱落や接触不良は加熱、発煙の原因となりますので、バルブを交換するときは、口金形状を確認し、ソケットの向きを確認して固定して下さい。
- 破損や火災の原因となりますので、ランプ本体や付属部品は、絶対に改造しないで下さい。

## ご使用上のご注意

- バルブを交換するときは、指定のバルブを使用してください。又、バルブのガラス部には直接さわらないで下さい。ガラス部に油などが付着したまま点灯しますと、明るさの減少、短寿命・破損の原因となりますので、油などが付着した場合には、アルコール等で拭き取ってからご使用ください。
- 破損の原因となりますので、表示された電圧（ボルト）以外での使用はしないで下さい。
- 破損の原因となりますので、ランプボディーやレンズに無理な力は加えないで下さい。
- 使用中にヒューズが切れた場合は、原因を確認し修理を行った後、指定のヒューズに交換してからご使用してください。
- 脱落や破損の原因となりますのでランプは車両へ確実に取付けて下さい。
- この商品は自動車用デイライトです。自動車以外の用途には使用しないで下さい。
- 短寿命や破損の原因となりますので、車の前面以外には使用しないで下さい。
- ランプ点灯中や消灯直後は、洗車や直接水をかけたりしないで下さい。温度差によりレンズが割れる原因になります。
- 塗装などに悪影響を与える原因となりますので、ランプを洗淨する場合は、水で薄めた中性洗剤を使用し水洗いして下さい。ベンジンやシンナー系薬品は絶対に使用しないで下さい。
- 事故を誘発する恐れがありますのでご使用前には、光軸を適正位置に調整して下さい。

※この注意書きは、この商品をご利用になる期間中、紛失しないように大切に保管して下さい。